

農林水産分野における温室効果ガスの「見える化」の推進		施策番号206
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】 「CO2の見える化」データベース整備事業 10百万円【一般会計】</p> <p>【平成24年度】 「CO2の見える化」データベース整備事業 10百万円【一般会計】</p>		
施策の内容		
<p>農林水産分野における温室効果ガス排出量の算定方法を改善するとともに、「CO2の見える化」を推進することを目的に、農林水産物の生産段階における排出量データを調査・収集し、多様な経営形態の農林漁業者が取り組めるような品目や作型、加工度の違いにも対応できる詳細な排出原単位等のデータベースを整備する。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>これまでに31品目について、生産段階での排出量のデータベースが構築されており、24年度もさらに数品目が追加される予定。構築されたデータベースを元に、排出量を簡易に算定するツールをWebシステムとして作成。今後はツールの運用方法や、「CO2見える化」の具体的な表示について検討を実施する予定。</p>		

地球温暖化対策に係る国内クレジット制度の推進		施策番号207
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
施策の内容		
<p>○ 我が国では、温室効果ガスの排出量を2008年から2012年の第一約束期間で基準年(1990年)比6%削減するという京都議定書の約束を達成するため、京都議定書目標達成計画に基づき地球温暖化対策を進めてきたところ。</p> <p>○ 国内クレジット制度は、中小企業、農林水産業者等の低炭素投資を促進し、温室効果ガスの排出削減を推進することを目的として、2008年10月に開始。</p> <p>○ 同制度は、大企業等による技術・資金等の提供を通じて、中小企業、農林水産業者等が行った温室効果ガス排出削減量をクレジットとして認証する制度。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○ 平成24年7月現在で事業承認件数は1,153件、クレジット認証量は54.4万t-CO₂(うち農林水産業者からの件数は128件、認証量は12.9万t-CO₂)</p> <p>○ 2013年以降については、国内クレジット制度とJ-VER制度(※)を統合し、新たなクレジット制度として開始するための検討を行っているところ。</p> <p>※自らの活動に伴い発生する排出量を他の場所の削減量で埋め合わせて相殺するカーボン・オフセットの取組により、国内における排出削減・吸収を一層促進することを目的として、2008年11月より開始された制度。</p>		

生物多様性の保全に資する生産関連活動への支援の促進		施策番号208
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産分野における地球環境対策推進手法開発事業のうち生物多様性保全推進調査事業 13百万円【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産分野における地球環境対策推進手法開発事業のうち生物多様性保全推進調査事業 12百万円【一般会計】 		
施策の内容		
<p>農家等の活動により保全された生物多様性を経済的に評価し、生物多様性保全に資する活動を民間が支援するための仕組みを構築し、支援の取組を促進する。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>平成23年度において、農林漁業に伴う生物多様性保全活動と活動への支援の仕組みについて、国内外の調査を行い先進事例を整理。</p> <p>平成25年度までに、実地検証等により生物多様性保全に資する活動を民間が支援するための仕組みを構築し、ガイドラインを作成する予定。</p>		

農業生産工程管理(GAP)の推進		施策番号209
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費・安全対策交付金 3,023百万円の内数【一般会計】 <p>【平成23年度(第1次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災農業生産対策交付金 34,134百万円の内数【復興特会】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費・安全対策交付金 2,606百万円の内数【一般会計】 ・東日本大震災農業生産対策交付金 2,899百万円の内数【復興特会】 		
施策の内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・「農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン」に則したGAPの導入を進めるため、指導者の育成、産地での研修会の開催や取組に必要な分析、実証等を支援。 ・津波や放射性物質の影響により生産や販売が低下した地域において、震災被害(塩害、放射性物質等)に対応した高度なGAPの導入を支援。 		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度、福島県において、消費・安全対策交付金、東日本大震災農業生産対策交付金を活用した取組を実施中(計画書ベース)。 ○ 2,194産地でGAP導入(平成23年3月末時点、福島県を除く)。 		

環境保全型農業推進対策		施策番号210
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	

平成23・24年度の予算措置の状況

【平成23年度】

- ・環境保全型農業直接支援対策 2,909百万円【一般会計】
- ・生産環境総合対策（有機農業総合支援） 104百万円【一般会計】
- ・産地活性化総合対策（有機農業推進分） 10,704百万円の内数【一般会計】

【平成24年度】

- ・環境保全型農業直接支援対策 2,644百万円【一般会計】
- ・生産環境総合対策（有機農業総合支援） 67百万円【一般会計】
- ・産地活性化総合対策事業（有機農業推進分） 5,288百万円の内数【一般会計】

施策の内容

○環境保全型農業直接支援対策

農業者等が化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組とセットで地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援を実施。

○生産環境総合対策

有機農業への参入促進、栽培技術の体系化や有機農産物の更なる流通拡大などの取組を推進

○産地活性化総合対策

有機農業に取り組む産地の収益力向上のための生産技術力強化等の取組を支援

施策の進捗状況及び今後の予定

○環境保全型農業直接支援対策

- ・平成23年度において、福島県内農業者等に対して、環境保全型農業直接支払交付金及び先進的営農活動支援交付金を交付。
- ・平成24年度も、23年度に引き続き、支援を継続。

○生産環境総合対策及び産地活性化総合対策

- ・平成24年度における有機農業による産地の収益力向上の取組については、福島県を含む昨年度からの継続46地区に、新規に採択する地区を追加して実施する予定。

鳥獣被害防止対策		施策番号211
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第1次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害防止総合対策交付金 11,283百万円【一般会計】 ・東日本大震災農業生産対策交付金 34,134百万円の内数【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害防止総合対策交付金 9,500百万円【一般会計】 ・東日本大震災農業生産対策交付金 2,899百万円の内数【復興特会】 		
施策の内容		
<p>鳥獣被害の深刻化・広域化を受け、「鳥獣被害防止総合対策交付金」により、市町村の被害防止計画に基づき地域協議会等が行う地域ぐるみの被害防止活動や侵入防止柵等の整備に支援。</p> <p>また、東日本大震災や原子力発電所事故に伴う捕獲活動の低下による鳥獣被害の拡大を抑制するため、「東日本大震災農業生産対策交付金」により、被災地における被害防止活動や侵入防止柵等の整備(改良復旧)に支援。</p> <p>(国庫補助率(共通):原則1/2、侵入防止柵を自力で施工する場合には、施工に必要な資材費を定額で支援)</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度において、鳥獣被害防止総合対策交付金及び東日本大震災農業生産対策交付金を活用し、福島県内16市町村において鳥獣被害防止対策を実施する計画。 		

東日本大震災農業生産対策交付金(生産性の高い畜産経営)		施策番号212
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第1次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災農業生産対策交付金 34,134百万円【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災農業生産対策交付金 2,899百万円【一般会計】 		
施策の内容		
<p>1. 整備交付金 省エネルギー型集合式モデル畜舎、共同利用畜舎、共同利用フリーストール牛舎、共同利用ミルクパーラー、共同利用ウインドレス鶏舎、共同利用畜舎と一体的に整備する家畜排せつ物処理利用施設の復旧</p> <p>2. 推進交付金 共同利用農業機械等のリース方式等による新規導入</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○平成24年度は、各県の要望に応じ、予算を交付。</p>		

国営かんがい排水事業		施策番号213
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国営かんがい排水事業 113,381百万円【一般会計】 <p>【平成23年度(第3次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国営かんがい排水事業 10,669百万円【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国営かんがい排水事業 116,159百万円【一般会計】 <li style="padding-left: 100px;">17,182百万円【復興特会】 		
施策の内容		
<p>安定的な用水供給機能及び良好な排水条件を確保するため、基幹的な農業用排水施設の新設、更新整備を実施。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○福島県では、平成23年度は3地区で事業を実施。平成24年度も、引き続き、同3地区で事業を実施。</p>		

戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業		施策番号214
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
【平成23年度】 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 26,209百万円【一般会計】 【平成23年度(第3次補正)】 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 2,040百万円【一般会計】 【平成24年度】 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 25,318百万円【一般会計】 615百万円【復興特会】		
施策の内容		
<p>国営事業等によって形成された大規模農業地域であって、耕地利用率の向上や人・農地プランと連携した農地集積に取り組む地域において、農地・農業水利施設の整備を実施</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>福島県では、平成23年度に11地区(新規)、平成23年度(第3次補正)に2地区(継続)、平成24年度に10地区(新規1、継続9)で実施。</p>		

農地・農業用施設災害復旧事業		施策番号215
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	
項	(1)	作成年月
目	ア②	平成24年9月
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第1次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業(農地・農業用施設等)等 57,825百万円の内数【一般会計】 <p>【平成23年度(第3次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業(農地・農業用施設等)等 206,140百万円の内数【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業(農地・農業用施設等)等 6,496百万円の内数【復興特会】 		
施策の内容		
<p>東日本大震災により被災した農地・農業用施設及び海岸保全施設等を早期に復旧するため災害復旧事業を実施するもの。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・福島県の警戒区域等においては、津波による浸水農地がおおむね2,120ha存在。また、排水機場や海岸堤防等の農業用施設も被災。 ・今後、警戒区域の解除された南相馬市等で被災状況の調査を行い、インフラの災害復旧を進めていく予定。 		

地すべり対策事業		施策番号216
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地すべり対策事業 2,803百万円の内数【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地すべり対策事業 2,879百万円の内数【一般会計】 		
施策の内容		
<p>地すべり等防止法に基づき指定された地すべり防止区域内において、農用地、農業用施設等における地すべりによる被害を除去または軽減するため、地すべり対策を実施するもの。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・福島県の地すべり対策事業については、平成24年8月末現在2地区で実施しており、今後も着実に地すべり対策を推進していく予定。 		

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金		施策番号217
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	
項	(1)	作成年月
目	ア②	平成24年9月
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度(第3次補正)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(東日本大震災農山漁村活性化施設復興等事業) 1,100百万円の内数【一般会計】 <p>【平成24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(東日本大震災農山漁村活性化施設復興等事業) 2,703百万円の内数【復興特会】 		
施策の内容		
<p>東日本大震災において被災した施設等を復旧し、その機能の回復を図るとともに、被災した市町村等が地域の復興に向けて、農山漁村の再生のための整備、地域資源等を活用した整備、更には安心・安全な農山漁村地域への定住及び交流等を促進するための施設の整備、補強、機能強化等を図るために実施するもの。</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>○平成23年度第3次補正予算を活用し、被災した施設の補修及び機能強化を実施中。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の機能強化等:4地区(二本松市、矢祭町、鮫川村、棚倉町、天栄村) 		

地域自主戦略交付金(農業生産基盤整備関係事業)		施策番号218
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	62	農林水産省
章	第4	
節	4	作成年月
項	(1)	平成24年9月
目	ア②	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】 地域自主戦略交付金 512,024百万円の内数【一般会計】</p> <p>【平成24年度】 地域自主戦略交付金 675,439百万円の内数【一般会計】</p>		
施策の内容		
<p>地方の裁量により、地域営農の継続に必要な農地・農業用排水施設など農業生産基盤の整備を実施</p>		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<p>福島県において、 ○平成23年度は、 ・農地整備事業：1地区 ・水利施設整備事業：5地区 ・農地防災事業：30地区 等を実施。 ○平成24年度は8月末現在で、 ・農地整備事業：23地区 ・水利施設整備事業：17地区 ・農地防災事業：50地区 等を実施中。</p>		